



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

2024年4月8日

最大幅約 7.5mの巨大画も展示！

「遠藤彰子展 生生流転」

芸術の森美術館にて開催中！



《ことば響くあたり》(部分)2019年 333.3×497.0cm

神奈川県を拠点に活動する画家・遠藤彰子氏の半世紀にわたる活動の軌跡を、約 80 点の作品で迎える美術展「遠藤彰子展 生生流転」が 6 日、札幌芸術の森美術館で開幕しました。

遠藤氏の作品は、寄り集まる人々、ひしめき合う建造物、芽吹き広がる植物や大樹など、多くのモチーフが画面いっぱいに描かれ、エネルギーに満ちた作品世界を構築しています。中でも 500 号(約 2.5m×3.3m)を超える大作は、人々の営みや自然の驚異が細部まで丹念に描き込まれており、観る者を躍動的な物語の中へ引き込みます。

本展では、身の回りの環境や出来事を題材にした初期の「楽園シリーズ」、画家として飛躍のきっかけとなった「街シリーズ」、そして最大で約 3.3m×7.5m に達する「大作シリーズ」を中心に、立体作品や新聞連載小説の挿絵などを展示。作品からあふれ出すエネルギーを、ぜひ会場でご体感ください。

## 【展覧会概要】

展覧会名	遠藤彰子展 生生流転
会期	2024年4月6日(土)～6月16日(日)
休館日	4月8日(月)、4月15日(月)、4月22日(月)
料金	一般 1,300円(1,100円) 高校・大学生 900円(700円) 小・中学生 600円(500円) 65歳以上の方 1,100円(1,000円) ※年齢のわかるものをご提示ください ※( )内は20名以上の団体料金です。 ※小学生未満は無料です。 ※障がい者手帳をお持ちの方は、当日窓口でご提示いただくと ご本人と付き添いの方1名が無料になります。
開館時間	[4月・5月]午前9時45分～午後5時 [6月]午前9時45分～午後5時30分 ※入館は閉館の30分前まで
会場	札幌芸術の森美術館 〒005-0864 札幌市南区芸術の森2丁目75番地 TEL:011-591-0090
主催	札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)、HBC 北海道放送、北海道新聞社
後援	北海道、札幌市、札幌市教育委員会
企画協力	青幻舎プロモーション

## 【遠藤彰子 プロフィール】

遠藤彰子／画家

1947年、東京都生まれ、神奈川県在住。1969年、武蔵野美術短期大学卒業。1986年、安井賞受賞。同年、文化庁芸術家在外派遣研修(インド)。2007年、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2014年、紫綬褒章受賞。2023年、毎日芸術賞受賞。





**【お問合せ先】**

**HBC北海道放送 総合ビジネス局事業部**

**(電話) 011-232-1373**

**※平日 10時～17時**